

大阪府の薬物依存症に関する支援・事業について【令和3年度】

① 普及啓発の強化

- こころのCや保健所でのリーフレットやチラシの配架、HPにおける啓発等
- 依存症理解啓発府民セミナーの開催（WEB）
- 高校生向け出前講座、新成人向けチラシの配布



② 相談支援体制の強化

- 依存症に関する相談（保健所・こころ）
（こころのCでは、令和2年5月より第2・4土曜日の相談も実施）
- 集団回復プログラム【本人】・
サポートプログラム【家族】（こころC）
- おおさか依存症土日ホットライン
- Voice Bridges Project
- 関係機関職員専門研修（保健所・こころ）



③ 医療体制の強化

- 専門医療機関の選定（現在、5カ所）とHP等での医療機関の周知
- 医療機関職員専門研修（WEB）
- 認知行動療法プログラム普及支援事業



④ 切れ目のない回復支援体制の強化

- 依存症関連機関連携会議・部会等の開催
- 事例検討会（保健所、こころ）
- 早期介入・回復継続支援事業(補助金事業)
- OACメーリングリストでの情報共有
- OACミニフォーラムの開催（WEB）



（参考）令和2年度府保健所のこころの健康相談における薬物依存症の相談状況
薬物相談窓口相談件数調査（厚労省）

○ 相談件数

電話	来所	その他	合計（延べ）
431	84	66	581

○ 相談薬物（いずれか1つのみ）

覚醒剤	麻薬	大麻	有機溶剤	その他 （危険ドラッグ等）
297	0	137	9	138

○ 相談内容（主なもの）

依存に関することが、全体の48.9%、入院治療に関する相談が15.1%、接し方に関するものが11.2%となっている。